

平成19年3月期 第3四半期財務・業績の概況（連結）

平成19年1月24日

上場会社名 明星電気株式会社

（コード番号：6709 東証第2部）

（URL <http://www.meisei.co.jp>）

問合せ先 代表者役職・氏名 代表取締役会長 落合 裕太郎
責任者役職・氏名 常務取締役 小谷 雅博

TEL(03) 3814 - 5116

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
 （内容）税金費用および引当金の計上基準等に一部簡便的な方法を採用しております。その他、影響額が僅少なものにつき、一部簡便的な方法を採用しております。
 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無
 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 有
 （内容）合併による減少 1社

2. 平成19年3月期第3四半期財務・業績の概況（平成18年4月1日～平成18年12月31日）

（1）経営成績（連結）の進捗状況

（注）百万円未満切捨

	売上高		営業利益		経常利益		四半期（当期）純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年3月期第3四半期	3,042	(24.6)	910	(-)	993	(-)	1,011	(-)
18年3月期第3四半期	4,036	(19.5)	860	(-)	992	(-)	2,965	(-)
（参考）18年3月期	8,936		218		382		1,884	

	1株当たり四半期（当期）純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期（当期）純利益	
	円	銭	円	銭
19年3月期第3四半期	8	85	-	-
18年3月期第3四半期	34	70	-	-
（参考）18年3月期	20	40	-	-

- （注）1. 売上高におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。
 2. 潜在株式調整後1株当たり四半期（当期）純利益につきましては、1株当たり四半期（当期）純損失が計上されているため記載しておりません。

【経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等】

当第3四半期連結会計期間におけるわが国経済は、原油価格の不安定な動向等懸念要因を含みながらも企業収益の改善による設備投資の増加や個人消費の上昇を背景に緩やかな回復基調にありました。当社グループの中核事業であります気象防災、環境計測事業分野においても市場拡大、需要伸長が見込まれましたが、官公庁が引き続いて公共投資を抑制するなど当社グループにとっての事業環境は厳しい状況で推移しました。その結果当社グループの当第3四半期までの売上高は前年同期に比べ994百万円(24.6%)減少し、3,042百万円となりました。損益につきましては、営業損失は前年同期比49百万円増加の910百万円、経常損失は1百万円弱増加の993百万円となり、四半期純損失は1,954百万円減少の1,011百万円となっています。

当社グループは、前連結会計年度に実施した構造改革により実現した体制をベースに新たな経営陣のリーダーシップのもと、着実に利益をあげられる企業体質を目指してさらなる改善に取り組んできました。本社機能を伊勢崎工場内に集約し、さらに組織の全面的な見直しを行いスリム化と「大部屋化」によりフレキシブルで高い業務生産性の実現を図っております。

前年同期には特別な大型受注物件の売上があったことや当第3四半期におきましては官公庁の公共投資抑制が予想以上に厳しいことなどから、売上高は前年同期に対して減少となりましたが、前述のとおり構造改革実現後の体制を基盤として、期初から推進・実行しておりますコストダウン活動（工場改革・プロジェクト活動）の成果が現れてきており、売上の減少にも拘らず経常損失は前年同期とほぼ同程度であり、四半期純損失については構造改革に伴う特別損失が減少したことなどにより大幅に改善しております。

なお、3ページの「参考」平成19年3月期の連結業績予想（平成18年4月1日から平成19年3月31日）に記載した連結業績予想に比べ、当第3四半期売上高の進捗率は通期に対して35.4%であり平均の進捗率と比べ大きく乖離しておりますが、当社は官公庁への納入割合が比較的高いことから売上高に季節的変動があり、例年、会計年度末に売上が集中する傾向が顕著であるためです。

（2）財政状態（連結）の変動状況

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産	
	百万円	百万円	%	円	銭
19年3月期第3四半期	8,623	765	8.9	5	18
18年3月期第3四半期	11,459	706	6.2	4	90
(参考)18年3月期	12,412	1,784	14.4	13	36

(注)18年3月期第3四半期及び18年3月期の「純資産」、「自己資本比率」、「1株当たり純資産」の数値につきましては、それぞれ従来の「株主資本」、「株主資本比率」、「1株当たり株主資本」を記載していません。

（3）連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
19年3月期第3四半期	961	1,764	737	361
18年3月期第3四半期	1,218	60	1,720	598
(参考)18年3月期	1,034	171	1,347	296

【財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等】

財政状態の変動状況

当第3四半期末における総資産は8,623百万円となり、前連結会計年度末に比べ3,788百万円の大幅な減少となりました。主な増減は現金及び預金の減少450百万円、受取手形及び売掛金の減少2,531百万円、棚卸資産の増加1,834百万円、有形固定資産の減少1,852百万円、投資その他の資産の減少768百万円などです。このうち、有形固定資産の減少は主に土地の減少1,849百万円で、これは平成18年5月19日に売却土地の引渡し完了したことによります。また、投資その他の資産の減少は前連結会

計年度末に計上した繰延税金資産 745 百万円を売却土地の引渡しに伴い同額の繰延税金負債と相殺したことが主な要因です。

負債の部は、前連結会計年度末に比べ、借入金の減少 736 百万円、仕入債務の減少 313 百万円、土地売却損失引当金の減少 314 百万円、繰延税金負債の減少 745 百万円等により、2,768 百万円減少し 7,858 百万円となりました。

純資産は、当第 3 四半期純損失 1,011 百万円の計上等により前連結会計年度末に比べ 1,019 百万円減少し 765 百万円となりました。

キャッシュ・フローの状況

- ・現金及び現金同等物は前連結会計年度末に比べ 64 百万円増加し、361 百万円となりました。
- ・営業活動によるキャッシュ・フローは、売上債権の減少 2,531 百万円がありましたが、税金等調整前四半期純損失の計上やたな卸資産の増加、仕入債務の減少などにより 961 百万円の支出となりました。
- ・投資活動によるキャッシュ・フローは、主に有形固定資産（土地）の取得による支出と売却による収入の結果、1,764 百万円の収入となりました。
- ・財務活動によるキャッシュ・フローは短期借入金の純減少額 200 百万円と長期借入金の返済による支出 536 百万円などにより、737 百万円の支出となりました。

添付資料

（要約）四半期連結貸借対照表、（要約）四半期連結損益計算書など

以上

「参 考」

平成 19 年 3 月期の連結業績予想（平成 18 年 4 月 1 日から平成 19 年 3 月 31 日）

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
通 期	8,600	250	230

（参考）1 株当たり予想当期純利益（通期）

1 円 78 銭

【業績予想に関する定性的情報等】

連結通期業績予想は平成 18 年 5 月 19 日において、売上高 9,300 百万円、経常利益 250 百万円、当期純利益 230 百万円にて公表しておりましたが、今回売上高につきましては 8,600 百万円（前回発表予想に対して 7.5%）に見直しいたしました。国内及び海外において防災意識の高まりから当社製品およびサービスに対するニーズは非常に強いものがありますが、当期内の売上拡大までには至らない見込みです。損益につきましては、売上高の減少に伴う利益の減少分は前述のとおり全体のコストダウンによりカバーできる見込みであり、経常利益、当期純利益とも前回発表に変更はありません。

（注）業績予想につきましては、現時点で入手可能な合理的と判断されるデータ等に基づき作成しており不確定要素を含んでおりますので、実際の業績は予想数値と異なる場合があります。

[添付資料]

1. (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円、%)

科 目	当四半期 (平成19年3月期 第3四半期末)	前年同四半期 (平成18年3月期 第3四半期末)	増 減		(参考) 平成18年3月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(資産の部)					
流動資産					
1 現金及び預金	361,207	1,113,504	752,297	67.6	811,484
2 受取手形及び売掛金	1,177,092	1,576,608	399,515	25.3	3,708,120
3 たな卸資産	3,603,200	3,367,529	235,670	7.0	1,769,140
4 その他	120,484	143,039	22,555	15.8	128,683
貸倒引当金	62,085	53,076	9,008	17.0	56,291
流動資産合計	5,199,899	6,147,605	947,706	15.4	6,361,137
固定資産					
1 有形固定資産					
(1) 建物及び構築物	351,113	367,664	16,550	4.5	375,026
(2) 機械装置及び運搬具	171,501	122,959	48,541	39.5	116,573
(3) 土地	2,566,900	4,416,840	1,849,940	41.9	4,416,840
(4) 建設仮勘定	2,669	42,633	39,964	93.7	72,083
(5) その他	189,332	150,896	38,436	25.5	153,702
有形固定資産合計	3,281,516	5,100,993	1,819,476	35.7	5,134,226
2 無形固定資産	14,873	39,165	24,291	62.0	20,703
3 投資その他の資産					
(1) 投資有価証券	600	600			600
(2) 繰延税金資産					745,725
(3) その他	155,598	199,297	43,698	21.9	178,395
貸倒引当金	28,505	28,533	28	0.1	28,511
投資その他の資産合計	127,693	171,363	43,670	25.5	896,209
固定資産合計	3,424,083	5,311,522	1,887,438	35.5	6,051,140
資産合計	8,623,982	11,459,128	2,835,145	24.7	12,412,278
(負債の部)					
流動負債					
1 支払手形及び買掛金	1,910,512	1,811,257	99,255	5.5	2,224,079
2 短期借入金	2,536,000	3,106,000	570,000	18.4	2,736,000
3 受注損失引当金	68,777	81,051	12,273	15.1	34,065
4 製品保証引当金	53,598	58,347	4,749	8.1	60,230
5 賞与引当金	90,712	86,778	3,934	4.5	177,305
6 土地売却損失引当金		343,290	343,290		314,339
7 その他	481,980	1,281,297	799,317	62.4	1,091,269
流動負債合計	5,141,580	6,768,021	1,626,440	24.0	6,637,289
固定負債					
1 長期借入金	519,100	1,055,100	536,000	50.8	1,055,100
2 退職給付引当金	1,140,773	1,175,458	34,684	3.0	1,126,498
3 環境対策引当金	54,008		54,008		68,220
4 再評価に係る繰延税金負債	986,047	1,731,773	745,725	43.1	1,731,773
5 その他	17,470	22,100	4,630	21.0	8,599
固定負債合計	2,717,400	3,984,432	1,267,032	31.8	3,990,190
負債合計	7,858,980	10,752,453	2,893,472	26.9	10,627,480
(資本の部)					
資本金		5,411,898			5,411,898
資本剰余金		4,758,472			4,758,472
利益剰余金		11,970,419			10,889,612
土地再評価差額金		2,524,243			2,524,243
自己株式		17,521			20,203
資本合計		706,674			1,784,798
負債・資本合計		11,459,128			12,412,278
(純資産の部)					
株主資本					
1 資本金	5,411,898				
2 資本剰余金	4,758,472				
3 利益剰余金	10,814,251				
4 自己株式	21,625				
株主資本合計	665,506				
評価・換算差額等					
1 繰延ヘッジ損益	6,761				
2 土地再評価差額金	1,437,268				
評価・換算差額等合計	1,430,507				
純資産合計	765,001				
負債及び純資産合計	8,623,982				

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

2. (要約) 四半期連結損益計算書

(単位：千円、%)

科 目	当四半期 (平成19年3月期 第3四半期)	前年同四半期 (平成18年3月期 第3四半期)	増 減		(参考) 平成18年3月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
売上高	3,042,030	4,036,840	994,810	24.6	8,936,092
売上原価	2,989,395	3,823,768	834,372	21.8	7,722,430
売上総利益	52,634	213,072	160,437	75.3	1,213,662
販売費及び一般管理費	963,090	1,073,731	110,641	10.3	1,431,668
営業損失	910,455	860,659	49,796	-	218,006
営業外収益	28,301	58,367	30,065	51.5	64,301
1 受取利息	243	336	92	27.6	434
2 受取配当金	-	-	-	-	11
3 賃貸料収入	23,397	23,878	480	2.0	30,424
4 為替差益	-	24,469	24,469	-	24,092
5 その他	4,659	9,682	5,022	51.9	9,339
営業外費用	111,150	190,302	79,152	41.6	228,642
1 支払利息	63,142	102,884	39,741	38.6	129,262
2 為替差損	3,750	-	3,750	-	-
3 その他	44,256	87,417	43,161	49.4	99,379
経常損失	993,303	992,594	709	-	382,346
特別損失	4,378	1,993,938	1,989,560	99.8	2,265,561
固定資産売却損	4,378	-	4,378	-	-
事業構造改革費用	-	1,993,938	1,993,938	-	2,265,561
税金等調整前四半期 (当期)純損失	997,682	2,986,533	1,988,850	-	2,647,908
法人税、住民税及び事業税	13,930	21,795	7,864	36.1	25,339
法人税等調整額	-	42,606	42,606	-	788,332
四半期(当期)純損失	1,011,613	2,965,722	1,954,108	-	1,884,916

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

3. (要約) 四半期連結株主資本等変動計算書

当四半期 (自 平成18年4月1日 至 平成18年12月31日)

(単位: 千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成18年3月31日残高	5,411,898	4,758,472	10,889,612	20,203	739,445
当四半期の変動額					
四半期純損失			1,011,613		1,011,613
自己株式の取得				1,421	1,421
土地再評価差額金取崩額			1,086,974		1,086,974
当四半期の変動額合計			75,361	1,421	73,939
平成18年12月31日残高	5,411,898	4,758,472	10,814,251	21,625	665,506

	評価・換算差額等			純資産合計
	繰延ヘッジ損益	土地再評価差額金	評価・換算差額等合計	
平成18年3月31日残高		2,524,243	2,524,243	1,784,798
当四半期の変動額				
四半期純損失				1,011,613
自己株式の取得				1,421
土地再評価差額金取崩額				1,086,974
株主資本以外の項目 の当四半期の変動額 (純額)	6,761	1,086,974	1,093,735	1,093,735
当四半期の変動額合計	6,761	1,086,974	1,093,735	1,019,796
平成18年12月31日残高	6,761	1,437,268	1,430,507	765,001

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

4. (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	当四半期 (平成19年3月期 第3四半期)	前年同四半期 (平成18年3月期 第3四半期)	(参考) 平成18年3月期
区 分	金 額	金 額	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー			
1 税金等調整前四半期(当期)純損失	997,682	2,986,533	2,647,908
2 減価償却費	94,041	119,804	192,951
3 貸倒引当金の増加額(減少額)	5,787	2,115	1,077
4 賞与引当金の増加額(減少額)	86,593	77,915	168,442
5 製品保証引当金の増加額(減少額)	6,632	1,227	656
6 受注損失引当金の増加額	34,712	48,310	1,324
7 土地売却損失引当金の減少額	314,339		
8 退職給付引当金の増加額(減少額)	14,275	106,427	155,387
9 環境対策引当金の減少額	14,211		
10 受取利息及び受取配当金	243	336	445
11 支払利息	63,142	102,884	129,262
12 有形固定資産売却・除却損	5,055		
13 事業構造改革費用		1,227,179	1,312,754
14 売上債権の減少額(増加額)	2,531,027	1,997,383	134,127
15 たな卸資産の減少額(増加額)	1,834,060	673,738	924,650
16 その他資産の減少額(増加額)	28,385	91,900	45,421
17 仕入債務の減少額	313,567	525,306	112,484
18 その他負債の増加額(減少額)	60,392	299,399	91,859
小 計	851,294	514,707	272,795
19 利息及び配当金の受取額	243	336	445
20 利息の支払額	80,246	148,709	159,751
21 事業構造改革による支出		533,142	577,953
22 法人税等の支払額	30,678	22,446	24,151
営業活動によるキャッシュ・フロー	961,975	1,218,669	1,034,206
投資活動によるキャッシュ・フロー			
1 有形固定資産の取得による支出	3,362,041	132,518	226,676
2 有形固定資産の売却による収入	4,609,540	93,964	87,465
3 土地売却手付金収入		515,000	515,000
4 定期預金の預入れによる支出		515,000	515,000
5 定期預金の取崩しによる収入	515,000		
6 無形固定資産の取得による支出	3,715	5,425	5,425
7 短期貸付金の回収による収入	6,810		
8 長期貸付金の回収による収入	1,522	2,747	2,950
9 その他投資による支出	5,207	21,552	31,574
10 その他投資による収入	2,211	2,735	1,956
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,764,119	60,048	171,303
財務活動によるキャッシュ・フロー			
1 短期借入金の純増減額	200,000	1,000,000	630,000
2 長期借入金の返済による支出	536,000	2,593,000	2,593,000
3 新株の発行による収入		3,324,048	3,324,048
4 自己株式の取得による支出	1,421	11,020	13,702
財務活動によるキャッシュ・フロー	737,421	1,720,027	1,347,345
現金及び現金同等物に係る換算差額		4,643	2,097
現金及び現金同等物の増加額	64,722	445,952	143,933
現金及び現金同等物の期首残高	296,484	152,551	152,551
現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高	361,207	598,504	296,484

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。